

令和6年11月19日

全国会長会議 会長挨拶

全国会長会議の開催に当たり、一言挨拶をさせていただきます。

各都道府県建設業協会の会長の皆様におかれましては、本日はお忙しいところご出席いただきありがとうございます。

さて、約一か月にわたり全国9ブロックにおいて開催しました地域懇談会並びに地方ブロック会議は、無事終了することができました。各ブロックの皆様方には、会議の準備・運営に大変なご尽力を賜りまして、改めて御礼を申し上げます。

今回の地域懇談会では、「公共事業の推進」、「改正労働基準法と働き方改革、生産性向上」、「第3次担い手3法の改正と賃上げ、価格転嫁」、「CCUS、外国人労働者等、災害対応、広報その他」などについて、各ブロックで議論を展開してまいりました。

皆様のご意見・ご要望につきましては、これを「令和6年度 全国建設業協会要望 『国土強靱化・社会資本整備を着実に推進し、地域建設業がその社会的使命をこれからも果たしていくために』 」と題する要望書に取り纏め、先程開催しました理事会において、ご承認いただいたところです。

この会議のあと、中野^{なかの} 国土交通大臣、並びに、自由民主党の森山^{もりやま} 幹事長、小野寺^{おのでら} 政調会長、鈴木^{すずき} 総務会長を訪問し、全国47都道府県建設業協会の総意として要望活動を行うこととしております。

皆様方からいただきました声が、国政の場や建設行政に的確に反映され、地域建設業が魅力ある憧れの産業となりますよう、引き続き全力を尽くしてまいりますので、各都道府県協会におかれましても、それぞれのお立場から、関係各所に対して積極的に声を届けていただきたく、改めてお願いを申し上げます。

結びに、本日ご臨席の皆様方のご健勝と、各都道府県協会並びに会員企業の皆様の益々のご隆盛・ご発展を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。